

平成30年5月臨時会

5月臨時会は5月23日の1日間で開催しました。市長から提案された議案は八女市税条例の一部を改正する条例など議案2件で、いずれも原案どおり可決しました。

八女市税条例の一部を改正する条例について

【提案理由】

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、法人市民税に係る延滞金並びに平成30年度の評価替えに伴う固定資産税の負担調整措置の継続及び課税標準の特例措置の拡充等に関する規定を整備するもの。

問 今回の税制改正で、非課税限度額の10万円引き上げや、たばこ税の税率引き上げなども可決されているが、今回の専決処分には含まれているのか。

答 今回の専決処分の改正には含まれていない。

問 新築住宅に係る固定資産税の減額措置を2年間延期をするという項目は、どこになっているのか。

答 住宅を新築された場合、120㎡分を2分の1減額する制度があり、2年間の延長になる。

【提案理由】

八女市ではバイオマス発電が計画されているが、ほとんどが償却資産に該当し、相当大きな課税標準額が出ると思われる。課税標準をどこまで下げるとかという協議はされているのか。

答 課税割合について、近隣市町村等は確認しているが、八女地区税務協議会で、この割合について足並みを揃える取り扱いをしている。

問 企業誘致の観点から、範囲内での最高で引き下げるべきだと考えるが、その場合の割合は、2分の1である。

平成30年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算第1号について

【提案理由】

平成29年度の決算が赤字になる見込みであり、平成30年度会計から繰上充用をするものである。

問 償還推進助成事業によって、かなり返済が進んでおり、この制度を利用しながら返済をしていくことは非常に有効だと考えるが、今までに償還推進助成事業を利用している返済件数、返済額はどのようになっているのか。

答 償還推進事業の件数は、14件、金額は1億2359万4112円である。

問 返済を促進するためには、対象者を訪問し、話し合いをすることが重要だと思いが、今後どのようにするのかが、

うにするのか。

答 この債権の回収について一番の方法は、家庭訪問等による債権者並びにその関係者に話をすることである。その中で対象者の生活状況や今後の納付計画についてじっくり話をしたいと考えている。

問 償還推進助成事業を全ての対象者が利用できない訳ではないため、少しでも返済してもらう体制をとることが大事だと思うが、制度を利用できない部分についてはどのように考えているのか。

答 償還推進事業については、国の制度を利用している。その中で制度を利用できる部分と利用できない部分がある。特に利用できない部分で主なもの、時効等の成立により、債権の放棄がされた場合についての対応である。よって、そのような状況を招かぬように、家庭訪問で話をしたいと考えている。

問 この制度を利用しやすくするために、国に対してハードルを下げてもらうように、地方からの声を上げていくことが大事と思うが、今後どう考えているのか。

答 様々なハードルが高い部分をいかに適用しやすいようにしてもらおうかという要望、並びに現状を伝えながら、制度の活用を図っていききたいと考えている。

反対討論

返済について非常に努力をされ、引き続き継続されることは評価するが、貸したものは返していただくことが必要である。滞納状況が34件で、約1億以上の未収金があるのが現状であり反対である。

平成30年6月定例会

平成30年度一般会計補正予算(第1号) 2,552万3千円を追加

6月定例会は6月1日から20日までの20日間で開催しました。市長から提案された議案は2,552万3千円を追加する一般会計補正予算など議案15件、報告2件でいずれも原案ごおり可決しました。

■主な補正

主な事業	補正額(千円)
生活保護電算システム改修業務委託料	4,461
矢部地区小中学校増改築工事等設計業務委託料	21,785
九州北部豪雨災害復旧事業竣工式典業務委託料	2,000

八女市大淵体験交流施設
条例の一部を改正する条
例の制定について

【提案理由】

八女市大淵体験交流施設の図工室に空調設備を設置することに伴い、施設使用料を改定する必要があるため、必要な改正をするものである。

問 図工室では主にどのようなことが行われているのか。

答 工作等を行っている。また、食事等の利用もある。

問 当初は図工室を食事提供場所として計画されていたが、なぜ食事提供することになったのか。

答 宿泊客が多い場合に図工室でも食事を提供することになったためである。



八女市大淵体験交流施設

八女市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【提案理由】

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、必要な改正をするものである。

問 現在従事している放課後児童支援員で、教諭となる資格によって従事している方の把握はできているか。

答 支援員としての資格の詳細は、把握していない。

問 今回の条例改正によって放課後児童支援員資格に変わりはないのか。

答 これまでどおり県が実施する認定資格研修会を受講する必要があるが資格に変わりはない。

財産の取得について

【提案理由】

八女市消防団員用活動服購入について、その予定価格が2000万円以上であり議会の議決をお願いするもの。

問 何社が参加し、予定価格、落札率はどのくらいか。

答 指名業者は8社で入札を行い、予定価格は3500万円、落札率は37.37%である。

問 何年間で活動服の様基準が見直されるのか。

答 基準は総務省消防庁から出されているが、平成26年2月に新しい基準が設けられている。今回、新しい活動服に切り替える主な理由は、八女市消防団は、合併前の市町村ごとに消防団が設けられており、その当時の消防団の服装をそのまま採用していた。平成27年4月に八女市消防団として統一し、全団員同じにする。



消防団出初め式

工事請負契約の締結について

【提案理由】

八女市立黒木中学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決をお願いするもの。

問 黒木中学校の屋内運動場は築何年になるのか。



黒木中学校屋内運動場

答 昭和48年に建築され、45年経過している。

問 現在、災害時の指定避難所になっているか。

答 指定避難所にはなっていない。

問 黒木中学校を地域の避難所として使っていく考えはあるか。

答 現段階において、指定避難所に指定するかは明確にしないが、その他の避難所ということ、地域の住民が自主的に避難できる施設として、今後も継続されていくものと考えている。

問 この起債に関してはどのようにしているのか。

答 今回の工事については、3種類あり、長寿命化工事、電気設備工事、機械設備工事に国の補助金を受けている。補助金が付かない部分は、地方債を借りることになっており、2億6830万円を予定している。

問 何社から申し込みがあり、何回目で落札したのか。

答 公募型による指名競争入札に八女市内のAランクで格付けされている特定建設業の業者から申し込みがあり、10業者による入札をおこない、1回目の入札で落札している。